

# 農林水産省 政策統括官賞



受賞  
(ブランド名) 豊の米卵

有限会社 鈴木養鶏場  
(大分県)



## 【会社概要】

- ・有限会社鈴木養鶏場（養鶏）（大分県速見郡日出町）
- ・施設 成鶏舎9棟、育雛舎1棟、中大雛舎3棟、すずらん食品館、食品衛生検査室
- ・飼養 成鶏 12万7千羽 雛 5万羽
- ・事業 鶏卵の生産・加工・販売のほか、惣菜・菓子販売、有機肥料生産及び販売などで6次産業化を実現
- ・ブランド開始 平成19年～  
「豊の米卵（とよのこめたまご）」
- ・経営理念：人と鶏と環境にやさしい卵づくり

## 【受賞者の米活用畜産物ブランド化の取組】

全ての鶏に国産飼料用米を給餌し、アニマルウェルフェアの成鶏舎や多彩な商品アイテムの開発で、高付加価値なブランド化の取組を推進。地元スーパー・生協への販売、直営店舗の設置などで直売の比率は8割以上となり、収益性の高い安定した販路を確保し、高品質と高価格での販売を実現。

## 【高付加価値化への取組】

- ・全ての鶏の飼料に安心・安全な国産飼料用米を給餌し、更に飼料用米の使用を増加。
- ・飼料には非遺伝子組み換えのとうもろこしを使用。
- ・成鶏舎9棟のうち6棟をアニマルウェルフェア対応の成鶏舎に変更し、今後、全棟で飼養管理体制を整備。
- ・「優香」「大樹」のブランド名で有精卵を生産・販売し、直売比率を増加。

## 【飼料用米の活用で田んぼの復活・地域貢献】

- ・28年度の飼料用米は1,300 t、29年度は1,700 t を活用し、年間飼料総量の1/3を占める。  
国産飼料用米の飼養割合は17%から最大で40%
- ・国産飼料用米は、全量農家と直接契約(63件)
- ・鶏糞のほぼすべてにあたる1,200tを田んぼに還元し、地域資源循環や周囲への環境に配慮。
- ・「食品衛生検査室」を完備し、卵質検査やサルモネラ菌、大腸菌の有無を検査、自家倉庫での保管等、品質管理を徹底。

## 【ブランド商品紹介】

- ・卵味分析では、一般的な鶏卵と比較し旨味や甘味が強く、まろやかな味わい。
- ・コレステロールが低く、ビタミンB1、その他のB群、ビタミンEなどが多い特徴がある。
- ・アニマルウェルフェア鶏舎で育てた「豊の米卵」や有精卵「大樹」、「優香」など、ヘルシーで安全性も高めたブランド化を進め、多彩な商品アイテムの拡大で、毎年販売を増加させている。



卵は「鮮度」がいのち健康なたまごを食卓にお届けします。

